

未来投資会議 構造改革徹底推進会合 「企業関連制度・産業構造改革・イノベーション」 会合(雇用・人材)(第6回)	資料3
平成31年1月11日	

【労働市場のインフラ整備】 人材流動化に向けた職業情報インフラについて

2019年1月11日

MRI 株式会社三菱総合研究所

コンサルティング部門

1. 人材流動化に向けた課題

異なる転職動機（仮説）への対応

- ① 職種内流動 → 就労条件（働き易さ）
- ② 職種間流動 → スキル・資格、キャリア展望
- ③ 象限間流動 → 適性、専門能力

人材流動化のポイント

- ① **FLAPサイクル**の実現
- ② 職業情報インフラとして『Find』『Action』の支援

図1 日本の人材ポートフォリオと人材流動のパターン（弊社作成）

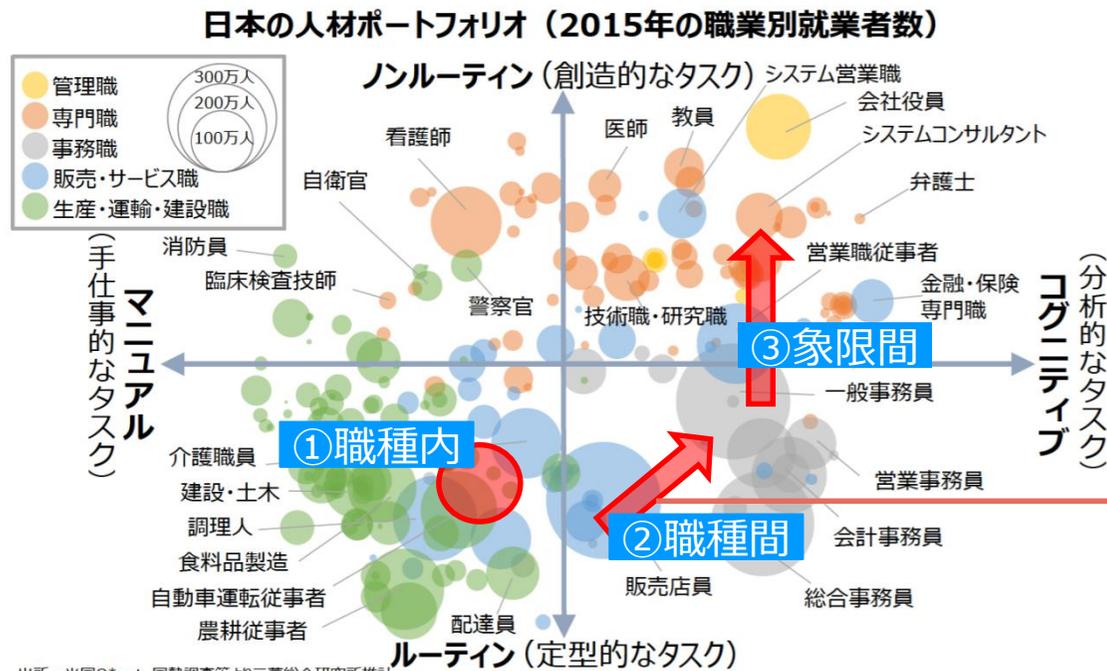
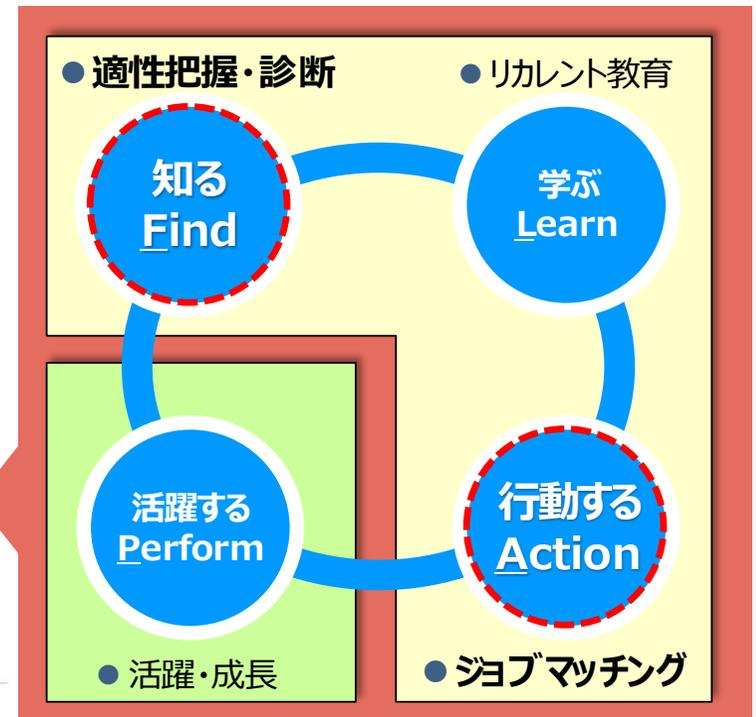


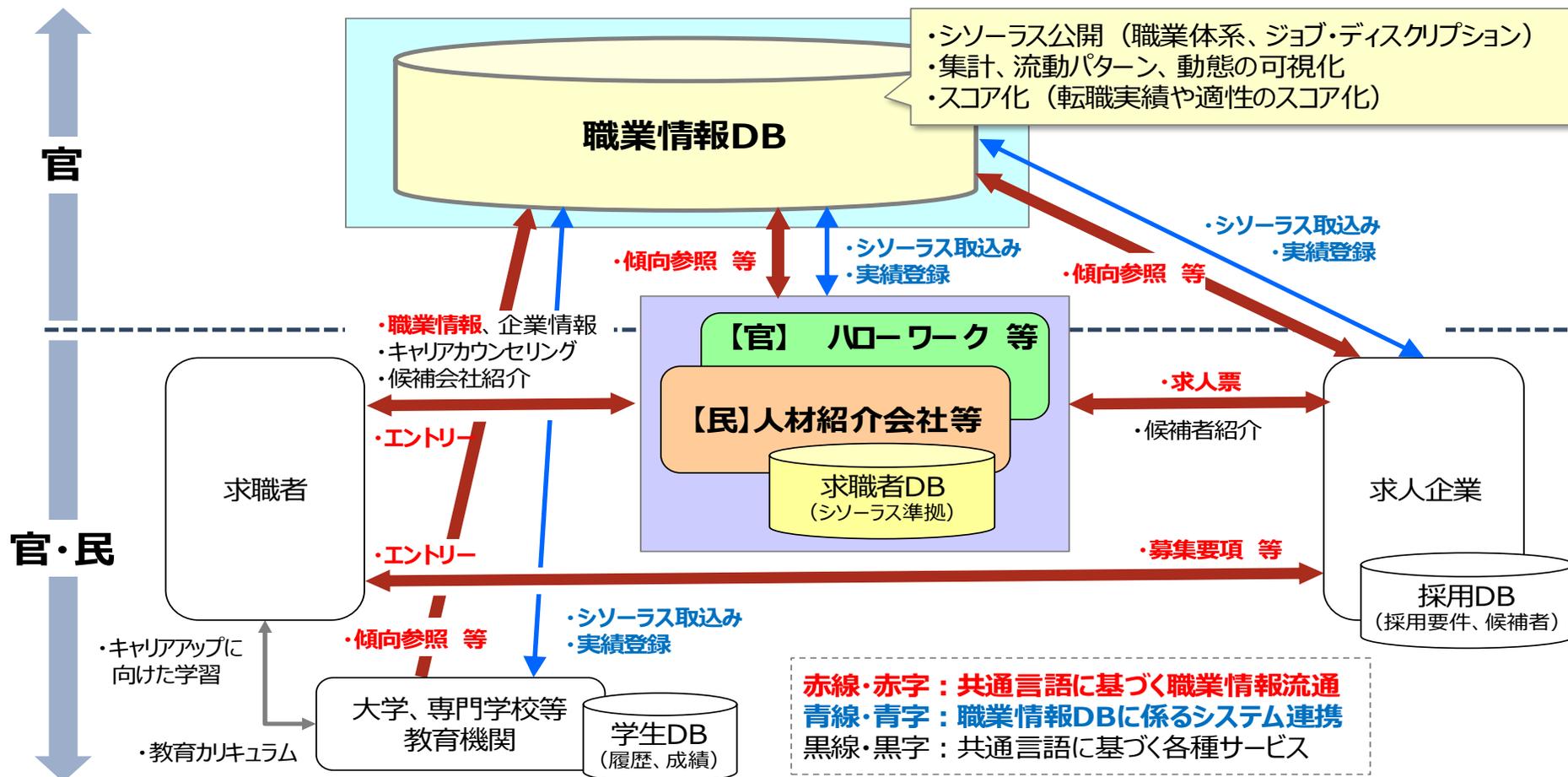
図2 就職・転職のFLAPサイクル



2. 職業情報インフラの官民連携の考え方

- ① 【Findの支援】 適性把握は、**共通ジョブ・ディスクリプション**、**動態可視化**が鍵
- ② 【Actionの支援】 人材の流動性は、官民の**役割分担**による**市場形成**が重要

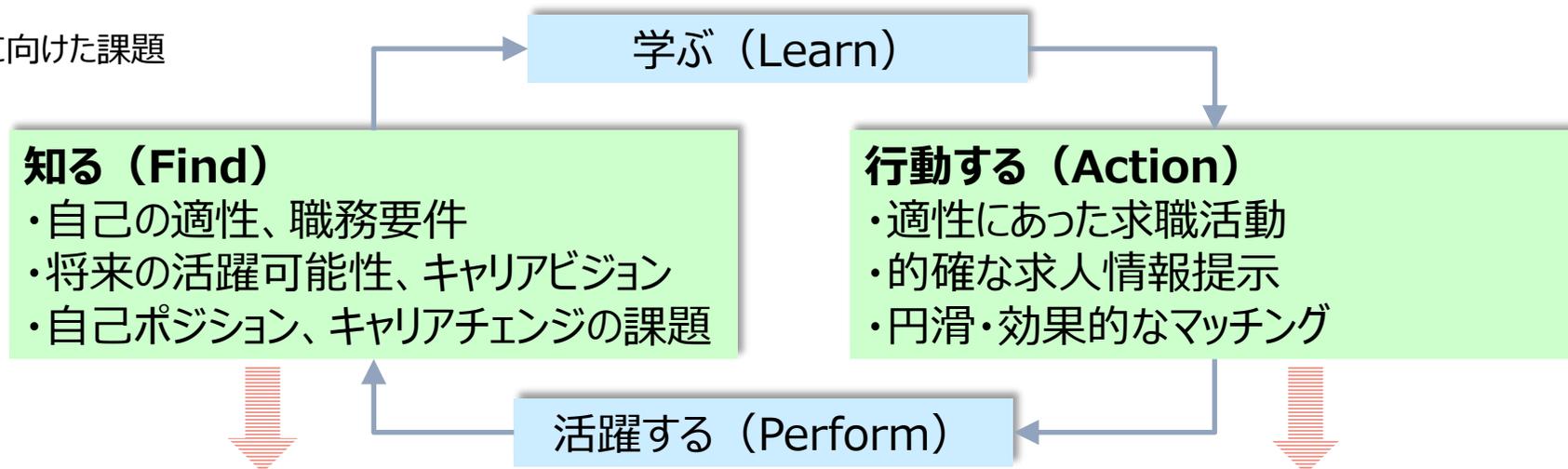
図3 人材情報インフラへの期待（イメージ）



3. 人材流動化の促進（FLAPサイクル実現）に向けて

- ① 求職者の**動機付け**に資する情報提供（将来の可能性、自己のポジション、課題）
- ② 継続的な**実績の蓄積・活用**（就職・転職の実績把握）

図4 実現に向けた課題



	情報流通	システム連携
システム課題 (短期課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア検討に有効な情報、動機づけの要因 ・ジョブ・ディスクリプション 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・システム連携方法、システム移行方法 ・実績データ蓄積方法 等
	<ul style="list-style-type: none"> ・共通言語化による人材流動サイクルの効率化、経済性 等 	
環境・制度 (長期課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期キャリア形成トレンド、人材流動市場拡大に伴う経済効果 ・リカレント教育の推進、企業の雇用慣行（人事制度）の見直し・定着 等 	

社会実証を通じた効果・課題検証とシステム・環境整備の一体的普及促進が重要



株式会社三菱総合研究所